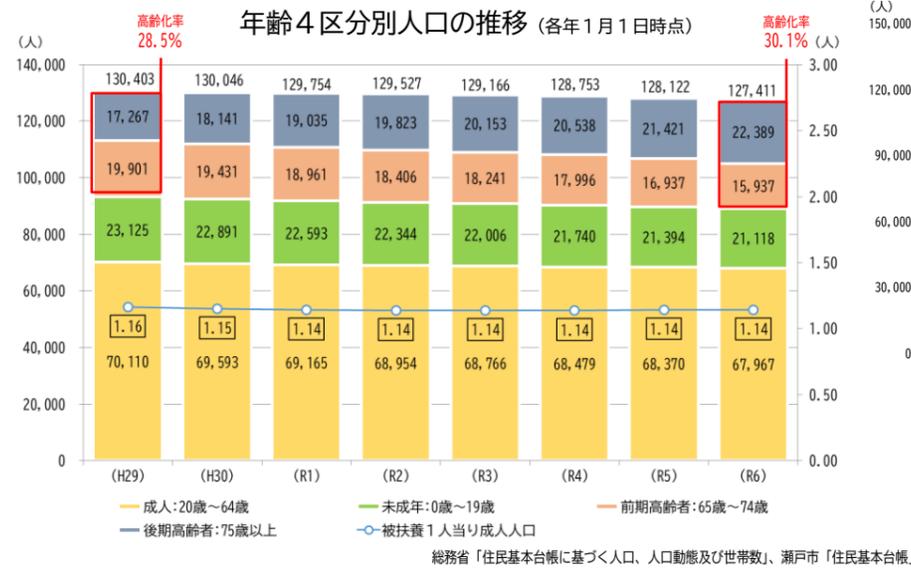


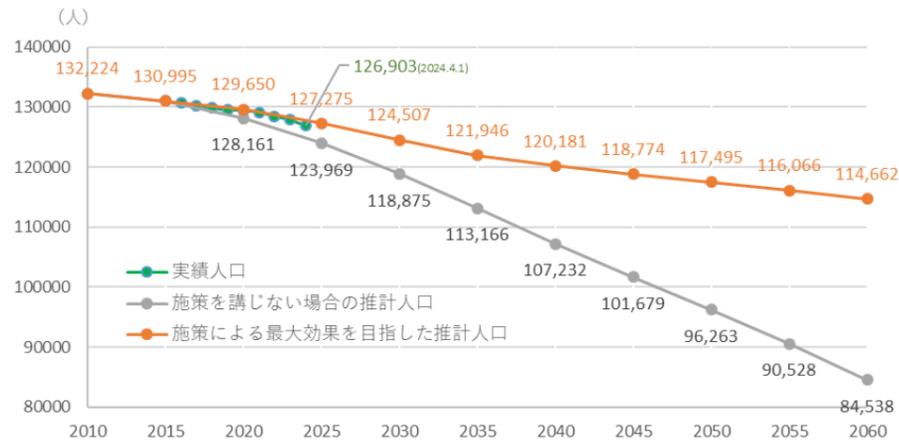
## 第6次瀬戸市総合計画期間中における人口及び社会増減の推移

### 人口推移及び将来人口推計

- 令和6年1月1日現在の人口は127,411人であり、緩やかな減少傾向が続いています。また、高齢化率は30.1%であり、平成29年の28.5%から1.6ポイント上昇しています。
- 令和42(2060)年において約11.5万人の人口規模を確保することを施策による最大効果と捉えた将来人口推計については、施策による最大効果を見込んだ推計人口を下回ったものの、施策を講じない場合の推計人口は上回っている状況であり、第6次瀬戸市総合計画に基づく各種施策により一定の効果が表れているものと考えています。

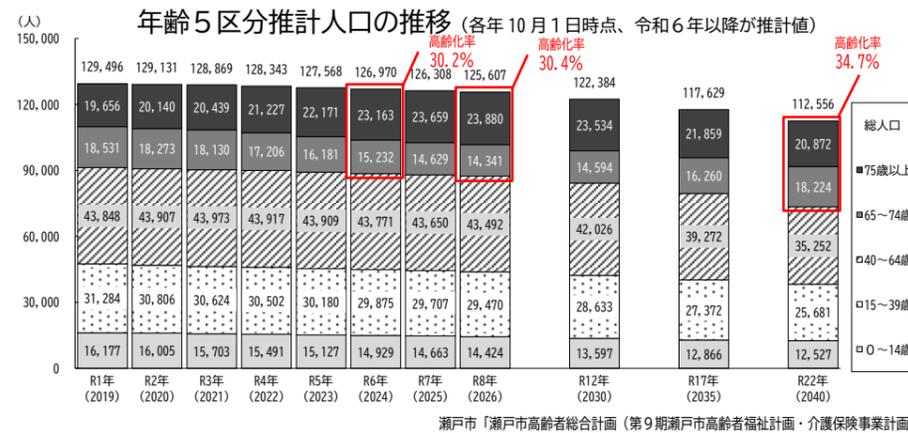


瀬戸市人口ビジョンにおける将来人口推計に対する動向 (各年4月1日時点)



### 年齢区分別人口推移と連区別構成比

- 令和6年10月1日現在の高齢者人口は38,393人、高齢化率は30.3%となっており、瀬戸市高齢者総合計画の推計値と同等の推移を辿っています。また、高齢化率は令和8(2026)年には30.4%、令和22(2040)年には34.7%となる見込みです。
- 連区別の人口構成比は、連区によってばらつきが見られます。高齢者人口(65歳以上)の割合が高い連区は、萩山台連区(47.2%)、八幡台連区(46.4%)、品野連区(43.4%)となっています。

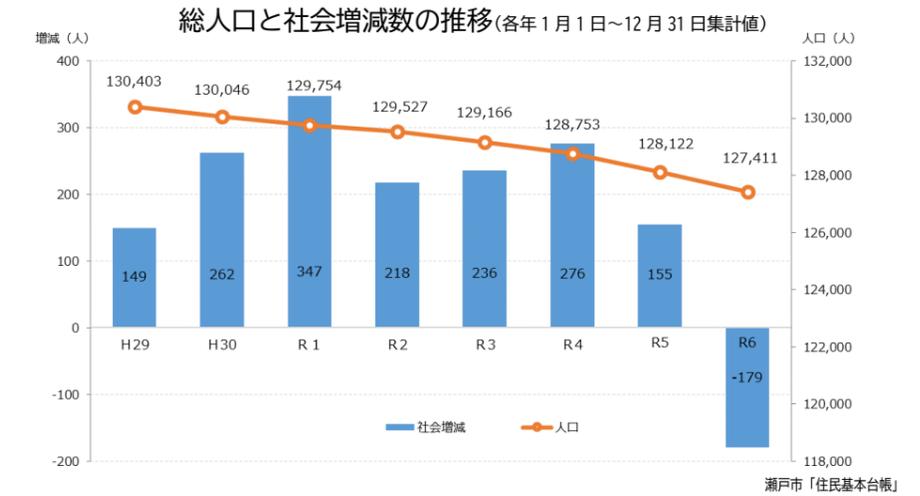


年齢4区分別人口の構成比【連区別】(令和6年10月1日時点)

	未成年人口 0-19歳	成人人口 20-64歳	前期高齢者人口 65-74歳	後期高齢者人口 75歳-
道 泉	14.5	54.0	13.3	18.1
深 川	12.9	47.0	13.8	26.2
古瀬戸	10.6	47.3	15.7	26.4
東 明	15.2	48.7	14.2	21.9
祖母懐	21.8	53.2	9.1	15.9
陶 原	14.6	54.3	11.9	19.2
長 根	16.9	57.5	10.3	15.3
效 範	17.4	56.2	10.9	15.5
水 南	16.1	55.0	12.6	16.4
水 野	20.6	52.3	11.6	15.6
西 陵	16.7	51.5	11.2	20.6
原山台	14.5	43.8	13.2	28.4
萩山台	10.0	42.8	14.1	33.1
八幡台	12.3	41.4	15.0	31.4
品 野	9.9	46.7	16.6	26.8
下品野	16.8	52.9	12.0	18.4
山 口	19.0	56.7	11.3	13.0
本 地	16.7	56.7	11.4	15.3
菱 野	16.9	59.9	10.3	12.9
新 郷	14.9	51.8	13.9	19.3
合 計	16.4	53.3	12.0	18.3

### 社会増減の推移と前年比較

- 平成29年以降、社会増の状況が続いていましたが、令和6年は179人の社会減となりました。
- 年齢別の社会増減は、就職・進学を迎える20代が社会減の傾向にあり、子育て世代である30代及び年少人口が社会増となっています。
- 国籍別の社会増減は、令和5年以降外国人が社会増に転じており、反対に日本人は社会減に転じています。



5歳階級別社会増減数の比較 (令和5年度) (令和5年4月1日~令和6年3月31日集計値)

